

我がまちは自分たちで守る

～消防団に入団しませんか～

塩竈市には、市内を管轄する「塩竈消防団」と浦戸諸島を管轄する「浦戸消防団」があります。

消防団とは、常勤の消防職員が勤務する消防署とは異なり、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行います。

また、消防団員は消防署員の指導のもと、資機材の操作訓練や実地訓練を行い、万が一の火災や災害に備えています。

消防団員の身分は非常勤の特別職地方公務員で、市から報酬や手当が支給され、活動中の事故に対する補償制度も整えられています。

大切な家族や住み慣れたこのまちを自らの手で守るため、消防団員として活動しませんか。

【消防団が所有する主な資機材】

- 消防ポンプ自動車 2台
- 軽消防自動車 5台
- 救助資機材搭載車 2台
- 救命ボート 4艘
- 消防ホース、小型ポンプ
- 発電機付投光器、AED など



救助資機材搭載車

迅速に救助活動ができるようエンジンカッターやチェーンソーなどの救助資機材を搭載しています。

☎ 市民安全課防災係 ☎ 364-1111 (内線245)

防災・減災フェスタ in 塩竈

震災から学ぶこれからの防災・減災

とき：8月31日(日) 10:00～15:00

ところ：ふれあいエスパ塩竈 (入場無料)

3.11東日本大震災から早いもので3年5カ月が経過しようとしています。

震災を風化させないために、改めて「東日本大震災」とはどのような災害だったのか、あの経験を今後の「防災・減災」に生かしていくために、いま一度、みなさんと一緒に考えてみませんか？

【防災講演会】

エスパホール 13:00～14:30

防災の輪を広げるコツ

～楽しく防災をやろう～

「生活防災」

～防災の概念をぶっ潰せ！～

講師：大西 賞典氏

(加古川グリーンシティ防災会会長)



【体験・展示】

- ・ 応急手当訓練や初期消火訓練、濃煙ハウス体験コーナー
- ・ 消防団車両搭乗、無線体験、装備資機材展示
- ・ 防災に関するパネル、震災記録写真の展示
- ・ 防災資機材紹介・展示など



【非常食調理】

学習室 1 ①10:40～11:20②11:30～12:10

覚えておくと大変便利、災害時も役立つ

ビニール袋を使った簡単調理の紹介

講師：塩竈市食生活改善推進員

☎ 市民安全課防災係 ☎ 364-1111 (内線245)